

一級自動車工学科			2026年度 授業計画			
時期	4年D巡	単元	マネジ	教科名	整備工学応用3	
科目	サービスマネジメント	教科書等 持参品	1級エンジン		発行日	2026.4.1
			1級シャシ			
総時限	59時限		新技術、総合診断		教科 担当	福田 泰基
総時間	94.4時間		法令教材			
単位数	6					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車整備士として、エンジン、シャシ全般の整備の実務経験がある教員によりエンジン、シャシ、新技術の構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①4年間で学んだ内容を総復習し理解度を深める。 ②回路の故障診断等、総合的に学び応用力を身に付ける。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
①過去の1級小型自動車問題において、90%の点数が取れる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
期末試験は卒業試験となるため、80点以上で合格。						
5. 準備学習						
4年間で学んだ内容の復習をしておく。						
6. 学修時間と単位						
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。						

